

新卒訪問看護師一年目の感想

入職した4月には事務所の周囲には桜が満開でしたが、気が付けば桜は散り、落ち葉も散る季節になっていました。この一年間は、ガラッと環境が変わりましたが、充実した日々で、看護が楽しく、本当に『訪問看護師になって良かった』と思う毎日です。

久しぶりに訪問に行くと「爪切ってほしかったん、来てくれてありがとう。また爪切りに来てな」と仰ってくれたり、認知症で日中は傾眠状態の方に足浴を実施すると起きてニコニコとされたりと、訪問看護を通して心温まる経験をたくさんさせていただきました。

一方で、自分の未熟さを痛感することも多かったです。採血や点滴を一回の穿刺で実施すること、単独訪問での利用者さんの急変時の対応など看護の難しさも経験しました。でも、その時に必ずフォローしてくださる先輩看護師の方々がいて、一つ一つのことを経験しながら、少しずつ成長することができたようにも思います。

まだまだ未熟な訪問看護師ですが、様々な利用者さんと家族さんとの出会いを大切にして、看護に真摯に向き合いたいと思います。そして、利用者さんからもご家族さんからも多職種の方からも信頼され、心温かい看護ができる、先輩方のような訪問看護師になるために努力し続けます。

2019年4月1日入職植村優衣

